

第六号の二書式（第二十条の三関係）（A4）

建築士法第23条の6の規定による
設計等の業務に関する報告書

（第一面）

建築士法第23条の6の規定により、設計等の業務に関する報告書を提出します。この報告書の記載事項は事実に相違ありません。

和歌山県知事 殿

令和 年 月 日

（ ）建築士事務所 和歌山県知事登録 第（ ）号
名称
所在地
電話

建築士事務所の開設者の氏名又は名称

〔記入注意〕 建築士事務所の開設者が法人である場合には、法人の代表者の氏名も併せて記載すること。

（今回提出する報告書）

事業年度 令和 年 月 日～令和 年 月 日（決算日）

(第二面)

建築士事務所の業務の実績

〔記入注意〕

- 1 当該事業年度における直近のものから順次記入して下さい。

- 2 [例]

東京都 共同住宅 鉄筋コンクリート造 五階建延 700 m² 設計及び工事監理 平成 19. 2. 1
19.10.3

(第三面)

所 属 建 築 士 名 簿

氏名	一級建築士、二級建築士又は木造建築士の別及び管理建築士である場合にあっては、その旨	登録番号	登録を受けた都道府県名(二級建築士又は木造建築士の場合)	建築士法第22条の2第1号から第3号に定める講習のうち直近のものを受けた年月日	構造設計一級建築士又は設備設計一級建築士証又は設備設計一級建築士証の交付番号	構造設計一級建築士	建築士法第22条の2第4号及び第5号に定める講習のうちそれぞれ直近のものを受けた年月日
計				一級建築士 二級建築士 木造建築士 構造設計一級建築士 設備設計一級建築士			

(第四面)

所属建築士の業務の実績

[記入注意]

- 1 所属建築士の当該事業年度における業務の実績を、当該建築士事務所におけるものに限って、直近のものから順次記入して下さい。
 - 2 [例]

国土 太郎 東京都 共同住宅 鉄筋コンクリート造 設計及び工事監理 平成 19. 2.1
五階建延 700 m² 19.10.3

(第五面)

管理建築士による意見の概要

〔記入注意〕

当該事業年度における直近のものから順次記入して下さい。